

## 第10回浅草地区まちづくりビジョン策定委員会(書面開催)以降の主な意見と対応状況

## 1. 第10回浅草地区まちづくりビジョン策定委員会(令和7年12月書面開催)

議事番号	議事項目	主なご意見等	対応(事務局回答)
1	ビジョンに掲載するイラスト等の修正について	ビジョンp.20の図については絵がデフォルメされているという理解がよろしいでしょうか。	お見込みの通り、当該イラストは未来のまちの姿を概念的にデフォルメし表現したものであり、個別具体の場所を指すものではありません。
		ビジョンp.31 右下の「概念図」上で道路をなくしているのは、「助六夢通り」のことでよろしいでしょうか。ページ上部のイラスト上では右側で国道が残されているように見受けられ、整合性がとれていますか。	p.31の紙面上方のイメージパースのとおり、国道の廃道予定はありません。概念図上、「未来」のイラストで廃道となっているのは助六夢通りを限定するものではありません。助六夢通りの廃道は、水辺とまちを一体的につなぐ手段の一つではありますが、本紙面でその手段を位置づけるのではなく、あくまで概念として表現しているものです。
		現況のテラスでは、東武鉄橋～吾妻橋区間は直線的にテラスが整備されている一方で、ビジョンp.20のパース案では前にせり出して地下空間が整備されているように見えます。誤解を生じさせないよう、イメージでパースを修正する、又は本ビジョン案のパース吹き出しに記載の「河川整備の推進」の位置をより水辺であることがイメージできる位置に修正願います。	「河川整備の推進」の吹き出し位置を、水辺であることがよりイメージしやすい位置に変更し修正しました。 なお、当該イラストは未来のまちの姿を概念的にデフォルメし表現したものであり、個別具体の場所を指すものではありません。
		東武浅草駅に関してですが、P8-9 のイラストでは建物正面(南側)がやや絞られた形状となっている一方、P20-21 では完全な直方体の形状として描かれております。既存建物を活用する可能性を示すという観点から、P8-9と同様の形状で記載いただけますか。	ご指摘内容を踏まえ、東武浅草駅の駅舎形状をやや絞った形状に修正しました。
		P12 の「ひと・まちを結わえる」の下部イラストにつきましては、文章との対応関係を踏まえると、隅田川を含む範囲の図としたほうが適切ではないかと考えます。	ご指摘内容を踏まえ、隅田川を含む範囲の図に修正しました。
		ビジョンp27にある「新たな回遊拠点の創出プログラム」の検討範囲に東武浅草駅が全域含まれているわけではなく、ビジョンp31にある「未来のまちのイメージ」(東武浅草駅が全域含まれている)と整合が取れていないように感じましたので、「新たな回遊拠点の創出プログラム」の検討範囲について、東武浅草駅を全域含むよう、範囲を少し拡張した方がよいかと考えます。	ご指摘内容を踏まえ、「新たな回遊拠点の創出プログラム」の検討範囲は東武浅草駅の全域を含むように範囲を拡張しました。

## 第10回浅草地区まちづくりビジョン策定委員会(書面開催)以降の主な意見と対応状況

### 1. 第10回浅草地区まちづくりビジョン策定委員会(令和7年12月書面開催)

議事番号	議事項目	主なご意見等	対応(事務局回答)
2	ビジョン・プログラムの推進に向けた会議体の体制について	「隅田川周辺では、水辺とまちが一体的につながった空間を確保します。」を「隅田川周辺では、水辺とまちが一体的につながった空間づくりを推進します。」といった表現に修正いただくことは可能でしょうか。	ご指摘内容を踏まえ、「隅田川周辺では、水辺とまちが一体的につながった空間づくりを推進します。」の記載に修正し、ビジョン本編にも反映いたしました。
		現状、都の水辺のにぎわい関連事業では、吾妻橋下流を対象としたハード整備については、既に照明等の整備を実施しており、直近10年程度は新たな追加整備は計画していないことから、検討範囲の着色エリアを再検討いただくことは可能でしょうか。	「新たな回遊拠点の創出プログラム」の検討範囲においては、吾妻橋上流側の水辺のみならず、都営浅草駅等に係る取り組み等も位置づけていることから、検討範囲に含むため、着色範囲は変更せずそのままとさせていただきます。
		資料3の1ページ目に「協議会等」の記載がございませんが、明示しておいたほうがよいのではないのでしょうか。	ご指摘内容を踏まえ、明記させていただきます。
		賑わいの拠点の発展プログラムにおける協議会等のメンバーに学識者が含まれていない点について、既存の(一社)浅草六区エリアマネジメント協会がそのまま当該プログラムを担当することを想定しているためでしょうか。もしそのような前提があるのであれば、すでに地域主体の活動が存在し、それを基盤として検討を進められる旨を記載されてはいかがでしょうか。	ご指摘内容を踏まえ、「すでに地域主体の活動が存在し、それを基盤として検討を進めていく」旨を記載させていただきます。

## 第10回浅草地区まちづくりビジョン策定委員会(書面開催)以降の主な意見と対応状況

### 1. 第10回浅草地区まちづくりビジョン策定委員会(令和7年12月書面開催)

議事番号	議事項目	主なご意見等	対応(事務局回答)
3	ビジョン策定後の取り組みについて	<p>前回(10月10日)時点では実施主体に◎:取り組みを中心的に検討・実行する者、○:取り組みの実施にあたり主な協議先となる者、と区分があったにもかかわらず、今回はその区分がなくなっています。これにより、責任や実施の分担が不明瞭となることを懸念しております。実施主体の区分は前回の形に戻していただけないでしょうか。</p>	<p>実施主体の区分については、「先導者」を「取り組みの発足や実施主体の調整に関わる者」として明示し、中心的な役割を担い先導する主体を位置づけ、責任の所在を表しています。 「実施主体・協議先」が協議会又は地域との勉強会となっている項目については、会の発足や実施主体・協議先との調整を担う台東区を先導者として位置付けています。なお、今後、会の構成員の中で、各取り組みをどの主体が先導するのか調整していきます。</p>
		<p>49「水辺空間の維持管理に向けたエリアマネジメントの育成」について、本ビジョン策定後、台東区にて、本プログラムの対象範囲におけるエリアマネ等の検討も進めてかれると思いますので、都としても情報共有いただきたく存じます。</p>	<p>ご指摘内容を踏まえ、区にてエリアマネジメント等の検討に進捗があれば、随時情報共有させていただきます。</p>
		<p>50「既存活動やイベント等との連携・PR促進」について、公園協会の記載がありますが、こちらは調整済みという認識でよろしいでしょうか。 また、こういった案件であれば、隅田川マルシェ実行委員会等の利活用団体による活動実績もあるため、都からも情報共有は可能になります。</p>	<p>実施主体の1つである公園協会においては、区と連携を図ることに前向きな取り組み姿勢を持たれているため、今後も協働体制の強化を図っていきます。 また、隅田川マルシェ実行委員会等の利活用団体による活動実績に係る情報共有も、随時行っていただければ幸いです。</p>
		<p>これまでも、まちづくり部会と基盤整備部会で別々に議論をしてくる中で、両者の情報共有や擦り合わせが課題となっていたように感じます。 まちの顔をとする駅周辺再整備や水辺空間の整備において、公共空間の創出・マネジメント、一体的な景観デザインは必須であり、お化粧直しの後付けで空間計画を検討するということがないよう、②の第3条(検討事項)に「回遊拠点の空間デザインに関すること」の一文を加えて頂くとともに、必要に応じて公共デザインの専門家を議論の場に加えて頂くのが良いかと思いました。</p>	<p>ご指摘内容を踏まえ、該当箇所に「回遊拠点の空間デザインに関すること」の位置づけを加筆させていただきます。また、公共デザインの専門家を議論の場に加えることも視野に入れ、検討させていただきます。</p>

## 第10回浅草地区まちづくりビジョン策定委員会(書面開催)以降の主な意見と対応状況

### 2.その他意見聴取

議事番号	議事項目	主なご意見等	対応(事務局回答)
1	ビジョンの記載について	<p>【パブリックコメント】</p> <p>昨今のインバウンド需要の煽りを受け、昔ながらの商店や工場が取り壊され、ゲストハウスやホテルはたくさんできているものの、住民の暮らしは向上しておらず、それぞれの家庭や商店の方々も孤立化が進んでいます。区には、浅草の「周り」の地域の住民の暮らしや住民同士の交流のことも考えてほしいと思います。</p>	<p>近年の住環境の変化に関する意見を受けて、魅力ある地域の資源と住み心地のよい環境の維持・保全を推進するプログラム(2多様な地域特性の継承プログラム)を追加しました。</p>
2		<p>【台東区議会】</p> <p>観音裏や西浅草等、浅草の中でも浅草寺周辺の地域にもそれぞれの特性があり、多様な地域特性を活かしたまちづくりを進めていくべきと思います。</p>	<p>多様な地域特性に関する意見を受けて、まちの特性に関わる記載や、「浅草に広がる主な地域資源(モノ・コト)」の図に多様な地域特性を有することを示す表現を追加しました。</p> <p>また、多様な地域特性に関する意見を受けて、観音裏や西浅草等、浅草寺周辺の地域で展開するプログラム(2多様な地域特性の継承プログラム)を追加しました。</p>
3		<p>【台東区都市計画審議会】</p> <p>まちづくりのアイデアの中に、子育て世代や高齢者に対する意見があった方が、より多くの区民の方に興味を持ってもらえると思います。</p>	<p>子育て世代や高齢者に関する内容の掲載に関する意見を踏まえ、未来図案の検討過程で出ていた多世代に関する意見を整理して追加しました。</p>